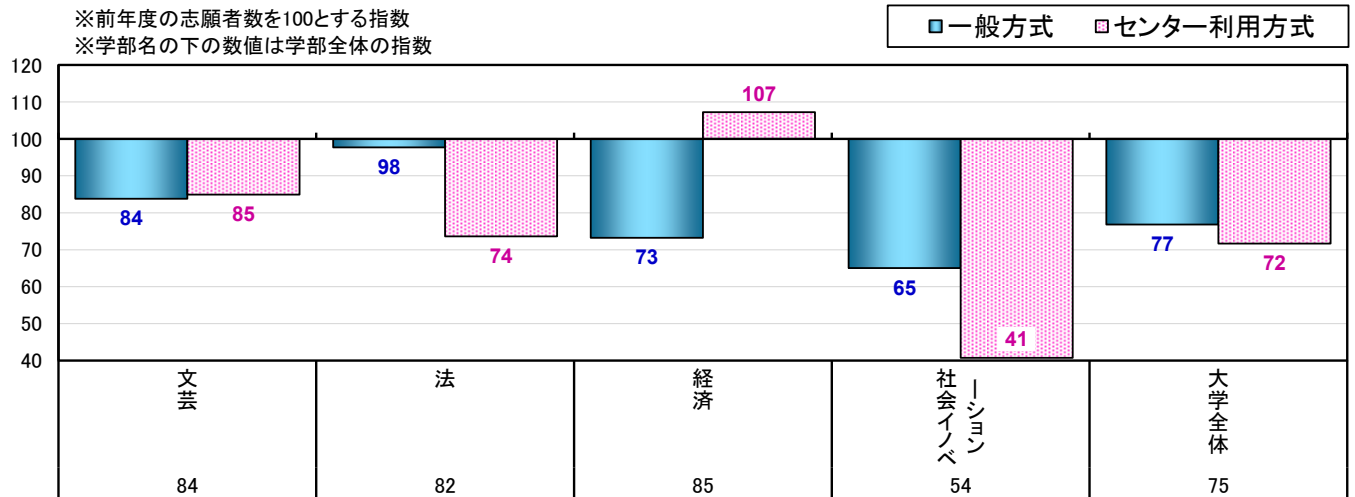


2020 年度入試状況分析【私立大】

成城大：大学全体では2年連続減少、4学部全てが大幅減少 一般：-2,608人 センター：-2,284人



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、4,892人(75)の大幅減少で2年連続減少。2方式とも大幅減少し、学部別でも4学部全てが大幅減少。

＜一般方式＞

- 文芸(84)は、大幅減少で2年連続減少。学科別では、(マスコミュニケーション)(108)は増加したが、他の5学科は減少。特に(国文)(68)、(ヨーロッパ文化)(75)、(英文)(83)は大幅減少。
- 法(98)は、前年度大幅減少の反動はなく微減。
- 経済(73)は、系統への人気低下もあり、大幅減少で3年ぶりに減少。学科別では、(経済)(67)は大幅減少で2年連続減少。(経営)(79)も大幅減少で3年ぶりに減少。
- 社会イノベーション(65)は、2年連続大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(心理社会)(56)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。(政策イノベーション)(76)も大幅減少で2年連続減少。

＜センター利用方式＞

- 文芸(85)は、2年連続大幅減少。学科別では、(ヨーロッパ文化)(123)が大幅増加、(マスコミュニケーション)(101)は微増だが、他の4学科は大幅減少。(英文)(64)は4年連続減少。
- 法(74)は、大幅減少で2年連続減少。
- 経済(107)は、前年度約56%も減少した反動は小さく、やや増加に留まり、過去5年間で志願者数が最多だった2018年度の半分以下。学科別では、(経営)(114)は増加したが、(経済)(100)は前年度と同数。
- 社会イノベーション(41)は、大幅減少で5年ぶりに減少。学科別では、(政策イノベーション)(35)が激減で3年ぶりに減少、(心理社会)(47)は半減以下で5年ぶりに減少。いずれも<セ・B方式前期>の前年度合格最低得点率が9ポイント近くもアップしたことが大きく影響。